令和 6（2024）年度　経営健全化方針に基づく取組状況

1　基本情報

所管部署：産業振興部商業観光課

名称	株式会社　じょんのび村協会　　代表取締役社長　吉村英治				
所在地	新潟県柏崎市高柳町高尾10－1		電話番号	0257-41-2222	
			ホームページ	https://www.jon-nobi.com/	
設立年月日	平成4（1992）年3月25日				
事業内容	温泉・宿泊休養施設等の管理運営				
資本金	61,050 千円	市出資（出捐）金	33,300 千円	市出資割合	54.6%

2　経営健全化方針を策定した理由

・令和2(2020)年度決算で経常収支が4期連続赤字となったため、経営健全化方針を策定した。

3　財政的リスクの状況　　（決算状況）

単位：千円

	R2（2020）年度	R3（2021）年度	R4（2022）年度	R5（2023）年度	R6（2024）年度
債務超過額（千円）	0	11,299	16,965	13,126	8,951

4　主な取組状況（令和7（2025）年3月現在）

【法人自らによる経営健全化のための具体的対応】

・イベント連携やリピーター優待策による地域既存客の確保
・SNSを活用した情報発信により首都圏を中心とした新規顧客の獲得
・魅力ある宿泊プランやバスツアーの実施による団体利用者の取り込みの強化
・東南アジアを中心としたインバウンド誘客を強化するために、体験型コンテンツの造成に注力
・接客及び清掃品質等のサービス水準を高めることによる顧客満足度の向上

【市が行った財政的リスクへの対処のための対応】

・経営改善に取り組む株式会社じょんのび村協会に対して、施設の安定運営並びに利用者の利便性及び安全性の向上を目的とした経営支援負担金の支出
・集客の維持向上を図るため、施設の修繕、備品の更新、施設周辺の環境整備の実施
・各種営業・プロモーションに係る情報発信の後方支援の実施

5　法人の財務状況　　（決算状況）

（貸借対照表から）

単位：千円

項目	R2（2020）年度	R3（2021）年度	R4（2022）年度	R5（2023）年度	R6（2024）年度
総資産額	63,725	53,924	40,050	50,628	44,923
（うち現預金）	50,809	43,018	26,370	33,785	23,919
（うち売上債権）	5,509	3,024	3,251	6,745	7,589
（うち棚卸資産）	3,504	3,522	3,763	4,276	5,498
負債総額	49,324	65,223	57,015	63,754	53,874
（うち市からの借入金）	0	0	0	0	0
純資産総額	14,401	△ 11,299	△ 16,965	△ 13,126	△ 8,951

（損益計算書から）

単位：千円

項目	R2（2020）年度	R3（2021）年度	R4（2022）年度	R5（2023）年度	R6（2024）年度
経常収益	49,637	76,487	122,709	159,883	173,664
経常費用	78,011	116,199	153,619	170,599	185,092
経常損益	△ 28,374	△ 39,712	△ 30,910	△ 10,717	△ 11,428
経常外損益	22,028	14,012	25,244	14,556	15,603
当期純損益	△ 6,346	△ 25,700	△ 5,666	3,840	4,175

6　外部有識者の意見

新社長体制になってほぼ4年が経過する中で、前期に続いて2年連続で最終黒字を達成し、債務超過の圧縮を継続できている点は評価したい。
一方で、前期にもコメントしたことの繰り返しにはなるが、本業としてのもうけを示す経常損益については、約11百万円の赤字水準になっており、その絶対値は若干の悪化となっている。
売上高を示す経常収益が伸長していることは現場の頑張りによるものと評価しているが、昨今のコスト高騰の中で一定の難しさがあるものとは理解しつつも、本来であれば経常損益は良化を実現することを期待したかったものである。
今一度、売上とコストのバランスについては精査いただき、来期の経常損益の黒字化の実現に向けての一層の取組に期待したい。